

建設経済常任委員長報告

令和7年9月22日（月）

それでは、建設経済常任委員会を会期中の9月9日、閉会中の7月28日及び8月7日に開催いたしましたので、その審査の経緯と結果等の概要を報告いたします。

初めに、議案第43号柳井市手数料条例の一部改正についてです。

執行部から補足説明の後、委員から県から委譲を受けて許可をする際の手数料ということだが、手数料は全て柳井市に入るのかという質疑に、全て柳井市の歳入となるという答弁がありました。

以上、慎重審査の結果、議案第43号は、全員異議なく原案のとおり可決と決しました。

次に、分割付託となりました議案第46号令和7年度柳井市一般会計補正予算（第2号）についてです。

執行部から補足説明の後、委員から21ページ道路新設改良費の市道整備工事費で、「通学路及び幅員狭小のため、大型車の通過交通を遠慮してください」という看板を設置するが、1つずつで十分なのかという質疑に、この度設置する看板はあくまでも願いの看板であり、何度も往来する方に周知を行いたい、かつ、市道の敷地内で対応したいということで、図面のとおり設置するという答弁がありました。

また、委員から21ページ河川総務費の調査業務委託料で、今回30河川のうち9河川を調査するが、ほかの21河川も調査しなくてもよいのかという質疑に、川によって浚渫する量は違うものである。今回は30河川の中から緊急性が高い箇所を対象としているという答弁がありました。

以上、慎重審査の結果、議案第46号中の本委員会所管部分は、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、認定第1号令和6年度柳井市水道事業会計決算認定についてです。

執行部から補足説明の後、委員から柳井市水道ビジョンはどこで公表しているのかという質疑に、柳井市水道ビジョンについては、令和5年度に計画策定を行っており、現在、柳井地域広域水道企業団のホームページで公開しているという答弁がありました。

以上、慎重審査の結果、認定第1号は、全員異議なく原案のとおり認定と決しました。

次に、認定第2号令和6年度柳井市下水道事業会計決算認定についてです。

執行部から補足説明の後、委員から特に質疑はなく、認定第2号は、全員異議なく原案のとおり認定と決しました。

続きまして、本委員会に係る付託調査等について、報告をいたします。

初めに、中心市街地の活性化と企業誘致についてです。

9月の委員会では、南浜の市有物件の状況について報告がありました。

委員から、ほかにも企業誘致の申し入れがあるのかという質疑に、卸団地にある居抜物件や旧オートボックス跡地に興味を持っている事業者から問合せをいただいているという答弁がありました。

次に、地域資源を生かした観光の振興についてです。

7月の委員会では、シークレットミュージアム Yanai Yamaguchi について及び柳井市合併20周年記念第34回柳井金魚ちょうちん祭りについて報告がありました。

9月の委員会では、柳井市合併20周年記念第34回柳井金魚ちょうちん祭りについて、山口デスティネーションキャンペーンプレキャンペーンについて及び2025サザンセット・ロングライド in やまぐちについて報告がありました。

委員から、ロングライドに今年も警備員は配置するのかという質疑に、警備員を配置する予定であるが、看板でも対応可能なところは看板で対応していくという答弁がありました。

次は、農林水産業及び地域の活性化についてです。

7月の委員会では、黒杭川ダム及び黒杭川上流ダムの渇水対応について、有害鳥獣捕獲頭数について及び三ヶ嶽分収林契約の期間満了について報告がありました。

委員から分収林について、地元で団体を作って、そこで分収林の契約を結んでいたのかという質疑に、分収林の運営自体は柳井林野区が行っていた。分収林の売上があれば、伐採や搬出等の経費を引いた65%を柳井市、35%を分収林の委員に渡し自治会で使っていたという答弁がありました。

9月の委員会では、第17回ファーマーズマーケット・スタンプラリーの開催について、伊保庄財産区について及び8月豪雨による農林施設災害について報告がありました。

なお、本委員会に係る閉会中の付託調査事項については、協議の結果、

- ①中心市街地の活性化と企業誘致について、
- ②地域資源を生かした観光の振興について、
- ③農林水産業及び地域の活性化について、

以上の3点とすることに決定いたしましたので、その旨、申し出をいたします。議長におかれましては、よろしくお取り計らいをお願いいたします。

次に、本委員会に係るその他の事項について報告いたします。

7月の委員会では、平郡航路「へぐり」の代替船建造について報告がありました。

9月の委員会では、柳井湾2号地埋立事業に係る公有水面埋立免許の竣功期間の延長について、第23回柳井ひとづくりアカデミーの開催について、柳井市の商業の推移について及び柳井市の漁獲量の推移について報告がありました。

ここで、質疑応答の内容の全てにわたり、御報告することはできませんが、様々な観点からそれぞれ発言があり、活発な質疑応答がなされたところです。

以上で、建設経済常任委員会の報告を終わります。